共通テスト英語リーディング
本番そっくり予想問題　第1回

解答・解説

80分・100点・大問8題

原田英語 haradaeigo.com

問題はすべてオリジナルで、大学入試センターとは関係ありません。印刷・授業での配布は自由です。再配布や販売はご遠慮ください。

正解一覧

第1問 問1　③（2点）
第1問 問2　①（2点）
第1問 問3　②（2点）
第2問 問1　②（3点）
第2問 問2　④（3点）
第2問 問3　①（3点）
第2問 問4　③（3点）
第3問 問1　②（3点）
第3問 問2　②→⑤→④→③（3点）
第3問 問3　①（3点）
第4問 問1　②（3点）
第4問 問2　②（3点）
第4問 問3　④（3点）
第4問 問4　③（3点）
第5問 問1　③（3点）
第5問 問2　②（3点）
第5問 問3　①（3点）
第5問 問4　④（3点）
第5問 問5　②・⑤（4点）
第6問 問1　②・④（3点）
第6問 問2　③→①→⑤→②（3点）
第6問 問3　③（3点）
第6問 問4　④（3点）
第7問 問1　③（3点）
第7問 問2　①・⑤（4点）
第7問 問3　②（3点）
第7問 問4　④（3点）
第7問 問5　③（3点）
第8問 問1　①（3点）
第8問 問2　③（3点）
第8問 問3　②・⑤**（順不同）**／②（4点）
第8問 問4　③（3点）
第8問 問5　②（4点）

第1問 （配点 6）図書委員会のグループメッセージ（読書週間の展示の準備）

本文の要旨　図書委員会の4人が、読書週間の展示の準備について話し合っている。Mika は金曜の放課後に集まる案と役割分担を出すが、絵が苦手な Ken が Aya と交代し、Ken が本を選び、Aya がポスターを作ることになる。金曜の午後は玄関ホールが保護者会で6時まで使えないと分かり、集まる日は土曜に変わる。Ken の練習に合わせて開始は11時半。カード用の紙は Sota が今日買う。残るのは展示のタイトルで、今夜 Mika に案を送り、明日の昼に投票して決める。

問1　正解 ③（2点）　According to the final plan, ____ .

Ken が "could we change jobs? I'll pick the books instead." と頼み、Aya が "No problem!" と応じたので、本を選ぶのは Ken。pick を decide which books to show と言い換えている。1と2は交代する前の Mika の案（人のすり替え）。4は、Sota と Mika が作るのはカードなので違う。

問2　正解 ①（2点）　The meeting day was changed because ____ .

根拠は Sota の "We can't get in until six." と Mika の "That's too late."。ホールが保護者会で使えないので土曜に変えた。2は、練習は土曜の話で、開始を11時半にした理由（時のすり替え）。3は本文に根拠がない。4は本文の語句を並べただけ。

問3　正解 ②（2点）　What does Mika ask the members to do tonight?

根拠は最後の "Now we only need a title for the display. Send me your ideas tonight"。title の案を送ることを Suggest names と言い換えている。1は Sota が自分から申し出たこと（人のすり替え）。3は投票が "at lunch tomorrow" なので時のすり替え。4は本文に根拠がない。

語句　set up a display＝展示を準備する・設置する　／　recommendation card＝おすすめの本を紹介するカード　／　change jobs＝役割を交代する　／　be short of ～＝～が足りない　／　can't get in until six＝6時まで中に入れない　／　on my way home＝家に帰る途中で　／　vote＝投票する

第2問 （配点 12）カナダの高校の生徒会による「食堂での食べ残し」の調査報告（ウェブ記事）と生徒2人のコメント

本文の要旨　カナダの高校の生徒会が、10月の2週間、食堂の食べ残しを量り、生徒400人に質問した。1日の平均は38キロで、野菜が41%と最も多い。72%の生徒が週に2回以上残すと答え、主な理由は「食べる時間が足りない」が46%で一番多く、「量が多い」27%、「味が好きではない」18%と続く。食堂は11月から小さいサイズを安く売ることに同意し、生徒会は昼休みを10分延ばすべきだと考えている。Noah は延長よりも列を増やす方がよいと言い、Emma は小さいサイズに賛成しつつ、回答が正直だったかを疑っている。

問1　正解 ②（3点）　The results of the study show that ____ .

表で最も多い理由は "Not enough time to eat 46%"。これを being in a hurry と言い換えた2が正解。1は、味を理由にした生徒は18%だけで本文と矛盾する。3は、野菜は41%で半分に届かない（言い過ぎ）。4は、rice and bread は33%で野菜に次ぐ2番目なので違う。

問2　正解 ④（3点）　One opinion (not a fact) expressed by the student council is that ____ .

意見の印は "We also believe the lunch break should be ten minutes longer" の believe と should。これを ought to be given more time と言い換えた4が正解。1と3は量って分かった事実、2は食堂の職員がすでに同意した事実で、本文には合うが意見ではない（事実と意見の区別）。

問3　正解 ①（3点）　According to the article, ____ .

"72% said they leave food at least twice a week" の72%を nearly three quarters、at least twice を two or more times と言い換えた1が正解。2は、量が多いと答えたのは27%で、約半分は時間の46%。3は、並ぶのは "over ten minutes" で大部分ではない（言い過ぎ）。4は11月からなので時のすり替え。

問4　正解 ③（3点）　From the comments, it can be said that ____ .

Noah は "I'm not sure a longer lunch break is the answer" と延長を疑い、Emma は "But did everyone answer honestly?" と回答を疑っているので3。1は2人を入れ替えたもの（人のすり替え）。2は、Noah は延長に反対で、Emma は触れていない。4は、Emma は味が理由だと思っていたので Noah だけに合う（半分だけ正しい）。

語句　student council＝生徒会　／　carry out a study＝調査を行う　／　weigh＝〜の重さを量る　／　make up 〜%＝〜%を占める　／　portion＝（料理の）1人分の量　／　on average＝平均で　／　serving line＝料理を受け取る列

第3問 （配点 9）写真部の生徒が初めての撮影会で失敗し、先輩の一言から学ぶ物語（学校の英語雑誌の体験記）

本文の要旨　写真部に入った「私」は、おじにもらったカメラの説明書を読み込み、自信を持って初めての撮影会に参加した。2時間で300枚以上を撮ったが、翌日の発表では写真がどれも良くなく、部を辞めることまで考えた。部長のリナに「一つを選んで待ちなさい」と言われ、次の土曜日に一人で港へ戻り、自転車店の前で40分待って12枚だけ撮った。その最後の1枚が今、部室の壁に飾られている。良い写真に必要なのは道具や速さではなく、待つことだと学んだ。

問1　正解 ②（3点）　During the first photo walk, the writer ____.

第2段落の "took more than 300 pictures in two hours" と "I hardly stopped walking" の言い換えが2。1は本文に根拠がない。3は説明書を読んだのが撮影会より前（had read）なので「時のすり替え」。4は次の土曜日に一人で行ったときの出来事で、これも「時のすり替え」。

問2　正解 ② → ⑤ → ④ → ③（3点）　Choose four out of the five options (1〜5) and put them in the order they happened.

起きた順は、3月におじからカメラをもらう(2)→撮影会の翌日にリナから助言を受ける(5)→次の土曜日に一人で港へ戻る(4)→先週の日曜日に写真を部室に飾る(3)。写真を飾る場面は冒頭に書かれているが、実際には一番後。1は "thinking about quitting" と考えただけで、辞めると決めてはいないので使わない。

問3　正解 ①（3点）　What did the writer learn from this experience?

リナの助言 "choose one thing and wait for it" と "You waited."、最後の「良いカメラと速い手が必要だと思っていた」から、待つことの大切さを学んだと分かるので1。2は説明書を2回読んでも失敗したので合わない。3は300枚撮って失敗した内容と逆。4は only を使った「言い過ぎ」で、賞はもらっていない。

語句　hang (hung)＝〜を掛ける、飾る　／　repair＝〜を修理する　／　manual＝説明書　／　announce＝〜を発表する、知らせる　／　out of focus＝ピントが合っていない　／　quit＝辞める　／　hardly＝ほとんど〜ない　／　nod＝うなずく

第4問 （配点 12）学校のウェブサイトに載せる「地元の商店街を紹介する記事」の下書きと、先生のコメント

本文の要旨　学校から歩いて5分の所にあるカワベ商店街を、学校のウェブサイトで紹介する記事の下書き。多くの生徒が買い物をせずに通り過ぎるこの商店街に立ち寄る理由として、安くて新鮮な食べ物、時間をかけて相談に乗ってくれる親切な店の人、毎月の朝市や夏祭りなどの行事の3つを挙げている。先生は、つなぐ語句を足すこと、新鮮さを説明する文を入れること、例につながる文に直すこと、3つの理由をまとめた結論にすることを助言している。

問1　正解 ②（3点）　Based on Comment (1), which is the best expression to add?

前の文は「学校から近く、60年以上続く店もある」という良い点、後の文は「多くの生徒は何も買わずに通り過ぎる」という残念な事実なので、逆の内容をつなぐ Even so,（それでも）が入る。As a result, では「歴史があるから買わない」となり「原因と結果」が合わない。For example, は例、In addition, は追加で、どちらも合わない。

問2　正解 ②（3点）　Based on Comment (2), where is the best place to add the sentence below?
Its owner starts making tofu at four every morning, so nothing there is ever a day old.

Its owner の Its は the tofu shop を指すので、豆腐店の文のすぐ後の【B】に入れる。"nothing there is ever a day old" が fresh の説明になる。【A】では Its が指す店がまだ出ていない。【C】【D】では直前の店がパン屋になり、"making tofu" と合わない。

問3　正解 ④（3点）　Based on Comment (3), which is the best sentence to replace the underlined one?

後の例は、お茶の店の人が祖母の好みを聞き、3種類を試させてくれた話。「客一人一人に時間をかけて選ぶのを手伝う」という4が、この例につながる。1は friendly と逆の内容。2は第1段落の sixty years を使った「本文の単語を並べただけ」の選択肢。3は値段の話で、第2段落の内容であり、この段落の例と合わない。

問4　正解 ③（3点）　Based on Comment (4), which is the best way to rewrite paragraph [5]?

3つの理由は、安くて新鮮な食べ物（第2段落）、親切な店の人（第3段落）、行事（第4段落）。3はこの3つを言い換え、最後に読者を誘っている。1は than any large store や must が「言い過ぎ」。2は歴史と屋根が理由に入っておらず「半分だけ正しい」うえ、読者への誘いもない。4は第4段落の行事だけで、3つをまとめていない。

語句　covered street＝屋根のある通り（アーケード）　／　at half price＝半額で　／　shopkeeper＝店の人、店主　／　taste＝好み　／　even so＝それでも、そうであっても　／　topic sentence＝段落の主題を述べる文　／　lead into ～＝～につながる、～を導く　／　drop by＝立ち寄る

第5問 （配点 16）オーストラリアの市が開く国際交流フェスティバルの学生ボランティア募集（お知らせ・活動の一覧表・変更を知らせるメール）

本文の要旨　オーストラリアのマーロウ・ベイ市が、国際交流フェスティバル（3月14日）を手伝う15〜18歳の学生ボランティアを募集している。活動は5種類で、時間帯・定員・条件がそれぞれ違う。後から届いたメールで、研修の会場が変わり、子ども向け工作コーナーは午後に移り、ステージ係は定員に達して締め切られた。修了証は当日ではなく後日メールで届き、代わりに水筒が配られる。申し込みの締め切りは3月3日まで延びた。

問1　正解 ③（3点）　The main purpose of the notice is to ____.

第1段落に we are inviting high school students to help us run the event とある。正解 3 は high school students を teenagers、festival を a cultural event と言い換えている。2 は 30 countries という本文の語句を並べただけ。4 は募集の段階なので合わない。1 は本文に根拠がない。

問2　正解 ②（3点）　According to the notice and the list of activities, which of the following is true?

Stage Team の Notes に Rehearsal on Friday 13 March とあり、フェスティバルは Saturday 14 March なので前日に用事がある（2 が正解）。1 は useful を have to にした言い過ぎ。3 は 10 人で一番多いので逆。4 は署名が必要なのは under 16 だけなので、All が言い過ぎ。

問3　正解 ①（3点）　You are 15 years old and are free only in the afternoon on 14 March. After reading all three texts, which activities can you still apply for?

メールで Stage Team は all five places ... have already been taken と締め切られた。Kids' Craft Corner は午後に移ったが Everything else ... stays the same なので 16 歳以上の条件が残り、15 歳は選べない。残る午後の活動は 1 の3つ。3 は表だけに合う誤答、2 と 4 は年齢の条件を見落とした誤答。

問4　正解 ④（3点）　Which of the following will volunteers NOT receive at the festival on 14 March?

お知らせでは修了証は閉会式で渡すとあったが、メールに We will send them by email in the week after the festival instead とあり、当日にはもらえない。T シャツと昼食券は check in のときに受け取り、水筒もメールに every volunteer will get one at check-in とある。お知らせだけを読むと水筒を選んでしまう（資料の片方だけに合う誤答）。

問5　正解 ②・⑤（4点）　According to the email, which two of the following are true? (The order does not matter.)

研修は City Hall から the Riverside Community Centre に変わったので 2 が正しい。締め切りは 27 February から 3 March に延びたので 5 も正しい。1 は The day and time have not changed と矛盾する。3 は時間帯が変わっただけで年齢の条件は同じ。4 は定員が埋まったという内容と逆。

語句　volunteer＝ボランティア（をする）　／　guardian＝保護者　／　shift＝（交代制の）勤務時間帯　／　voucher＝引換券　／　certificate of participation＝参加の修了証　／　rehearsal＝リハーサル、予行練習　／　donate＝寄付する　／　reusable＝繰り返し使える

第6問 （配点 12）祖父の時計店を手伝う高校生の物語（現在→3年前の回想→現在）と、発表用のアウトライン

本文の要旨　高校生のレオは、祖父の時計店で客の目覚まし時計の修理を任される。3年前、祖母が亡くなり母に頼まれて嫌々手伝っていたレオは、急いで懐中時計のばねを曲げてしまった。正直に話すと祖父は怒らず、速さより丁寧さが大切だと教え、修理した品と持ち主の思い出を記したノートを見せた。その最初のページは祖父自身の失敗だった。現在、レオは焦らずに時計を直し、初めて自分の手でノートに記録を書く。

問1　正解 ②・④（3点）　Choose the best two options for [A]. (The order does not matter.)

I only went because of her（母に頼まれた）から 4 が合う（Mom を a family member と言い換え）。wondered who still needed clocks から 2 も合う。1 は I had never noticed it before と矛盾。3 は I did not want to be in this shop at all と逆。5 は自分から急いで部品を押し込んでおり、根拠がない。

問2　正解 ③ → ① → ⑤ → ②（3点）　Choose four out of the five options (1〜5) and put them in the order they happened for [B1] → [B2] → [B3] → [B4].

一番古いのは、祖父が見習いのとき（more than fifty years earlier）に先生の時計を割ったこと（3）。次が3年前、レオが懐中時計のばねを曲げたこと（1）。祖父が細かい修理を任せ始めたのは since last winter（5）で、本文では最初に書かれているが起きたのは後。最後に今日、初めてノートに書いた（2）。4 は I still played soccer とあり、起きていない。

問3　正解 ③（3点）　Choose the best option for [C].

ノートには He had not written the prices, only the people とあり、「父からの結婚祝い」「鉄道で40年持ち歩いた」など持ち主の人生が書かれている。正解 3 はその言い換え。1 は prices を使った誤答で本文と逆。2 は最初のページが祖父自身の失敗の記録なので矛盾。4 は本文に根拠がない。

問4　正解 ④（3点）　Choose the best option for [D].

祖父の言葉 A clock doesn't care how fast you are ... It only cares how careful you are と、最後の場面の I did not hurry、I learned to wait が根拠。正解 4 はその言い換え。1 はレオが隠さずに全部話したことと逆。2 は14歳のレオの考えで、物語の結論ではない（時のすり替え）。3 は always を使った言い過ぎで本文にない。

語句　delicate＝細かくて壊れやすい、繊細な　／　steady＝安定した、震えない　／　keep ... company ＝…のそばにいてあげる　／　bend out of shape＝曲がって形が崩れる　／　trainee＝見習い　／　belong to ...＝…のものである　／　a grain of rice＝米一粒　／　handwriting＝手書きの文字

第7問 （配点 16）説明文「なぜ人は物事を先延ばしにするのか」と発表スライドの下書き

本文の要旨　先延ばしは怠けや時間管理の問題ではなく、退屈や不安といった不快な気持ちから逃げる行動である。逃げると一時的に楽になるので習慣が強まり、後で罪悪感が増えて悪循環になる。人は今の報酬を大きく感じ、「後でやる気が出る」と期待するが、実際にはほとんど出ない。締め切りが遠い課題、大きくて曖昧な課題、完璧を求める人は特に危ない。対策は、小さな締め切りを作ること、始める時と場所を決めること、最初の一歩を小さくすること、自分を責めないことである。

問1　正解 ③（3点）　Choose the best option for [1] on Slide 1.

第1段落の delaying a task even though we know ... を言い換えた3が正解。1の poor time management と2の「気にしない（怠け）」は、本文が「的外れ」と否定した説明（本文の単語を並べただけ）。4は最終段落の「計画のある待ち」で、先延ばしとは違うものとして書かれている。

問2　正解 ①・⑤（4点）　Choose the best two options for [2] and [3] on Slide 2. (The order does not matter.)

1は第2段落の quick relief を脳が reward として扱い、同じ行動を繰り返しやすくなるという内容の言い換え。5は第3段落の「やる気が出るのを待った」学生のうち実際に出たのは one in five だけ、に合う。2と4は原因と結果・大小が逆、3は第4段落の「自由な時間が少ないわけではない」と矛盾、6は第1段落と矛盾する。

問3　正解 ②（3点）　Choose the best option for [4] on Slide 4.

第5段落の結果は、最終の締め切りだけ52%、先生が決めた毎週の締め切り84%、自分で決めた毎週の締め切り70%。毎週の締め切りはどちらも52%を上回り、先生が決めた組が最も高いので2が正解。1は70%と84%の取り違え、3は52%は半分を超えるので誤り（数字の読み違い）、4は only が言い過ぎ。

問4　正解 ④（3点）　According to the article, which student is most likely to succeed in avoiding procrastination?

第5段落の方法は「いつ・どこで始めるかを前もって決める」「最初の一歩を小さくする」「誘惑を遠ざける」「自分を責めない」。4は時・場所・小さな一歩がそろっている。1は自分を強く責めた学生はさらに先延ばしした、に反する。2は誘惑を手の届く所に置いている。3は large and unclear な課題のままで、始める時も場所も決まっていない。

問5　正解 ③（3点）　Choose the best option for [5] on Slide 5.

第2段落の a problem of handling emotions と第5段落の be kind to yourself をまとめた3が正解。1は Not every delay is harmful と矛盾（言い過ぎ）。2は第1段落で否定された時間管理の説明で only も言い過ぎ。4は高い基準を持つ学生ほど先延ばししやすい、と逆。

語句　put off / procrastinate＝先延ばしにする　／　miss the point＝的外れである　／　relief＝ほっとすること、一時的な安心　／　guilt＝罪悪感　／　set high standards＝高い基準を自分に課す　／　hand in＝提出する　／　tempt＝誘惑する　／　harshly＝厳しく

第8問 （配点 17）賛否のあるテーマ「人気の観光地は、訪れる人の数を制限すべきか」（5人の意見・自分の立場・エッセイのアウトライン・資料A・資料B）

本文の要旨　人気の観光地が訪れる人の数を制限すべきかについて、店主と大学生は反対（収入が減る、若い人に不公平。決まりを知らせれば済む）、住民と市の職員は賛成（バスの混雑・ごみ・清掃費などの負担が住民に掛かる）、旅行会社の社員は最も混む日だけなら認めるという条件つきの立場である。資料Aは、1日の人数を制限した島で自然が回復し、観光の収入も3年目には制限前を上回ったことを示す。資料Bは、訪れる人が多い日ほど満足度が下がり、待ち時間が長くなることを示す。

問1　正解 ①（3点）　Which of the following best summarizes Author C's opinion?

Cは only on the busiest days、only if booking online takes no more than a minute と条件つきで認めているので1が正解。2は I cannot support a limit that applies all year と矛盾（半分だけ正しい）。3は「行列に並んだ客は低い評価を付ける」と逆。4は本文の単語を並べただけで、always も言い過ぎ。

問2　正解 ③（3点）　Both Authors A and D mention that ____.

Aは Clear signs ... and a few friendly guides、Dは Short videos ... could teach visitors what is expected of them と述べ、どちらも「決まりを知らせれば問題は減る」と考えているので3が正解。1はAだけ、2はDだけの意見（資料の片方だけに合う）。4はCの意見で、人のすり替え。

問3　正解 ②・⑤（順不同）／②（4点）　Choose the best options for [X], [Y], and [Z] in Step 2.

制限にはっきり賛成しているのはB（A daily limit ... is the only way）とE（a limit on daily visitors would protect ...）の2人。AとDは反対、Cは I cannot support a limit that applies all year と述べ、最も混む日だけという条件つきなので入らない。Bは混んだバス・ごみ・騒音、Eは住民の税金で払う清掃費と修理費、バスの苦情を挙げており、共通点は「負担が住民に掛かる」の2。1はBだけの話で mainly も言い過ぎ。3は本文にない。4はCの意見（人のすり替え）。

問4　正解 ③（3点）　Based on Source A, which of the following is the most appropriate for Reason 2?

資料Aでは、収入は1年目に約8%減ったが、1人当たりの支出が40ドルから95ドルに増え、3年目には制限前より5%多くなった。よって3が正解。1は all of whom must book in advance と矛盾。2は港の近くの売店が2軒閉じたので every が言い過ぎ。4は宿泊する人が増える中で花が戻っており、本文と矛盾する。

問5　正解 ②（4点）　For Reason 3, you have decided to write, "Overcrowding spoils the experience for tourists themselves." Based on Source B, which option best supports this statement?

9,000人以上の日は満足が47%で半分未満、待ち時間は90分で、3,000人未満の日の10分の9倍なので2が正解。1は88%の半分は44%で、47%はそれより多い。3は62ドルの半分は31ドルで、37ドルはそれより多い。4は3,000〜5,999人の日でも81%が満足している。どれも数字の読み違いを誘う誤答。

語句　destination＝目的地、観光地　／　souvenir＝土産　／　let ... go＝（人を）解雇する　／　be hard on ...＝〜にとって厳しい、つらい　／　in advance＝前もって　／　worn down＝すり減った　／　day-tripper＝日帰りの客　／　carry the burden＝負担を背負う